

災害には、「守り方」がある。



災害大国日本における防災の考え方を根底から変える必要がある

- ①徹底した事前準備
 - ▶ 発災後に物資・寄付がすぐに届く、使える (例:寄付や購買予約)
- ② 日常生活サービスと防災の融合
 - ▶ 物資の防災への活用 (あらゆる日常生活の資源を防災に準備し、役立てる)
- ③ 全体最適視点に基づく広域連携
 - ▶ 地域、エリアなどを超越して、全体最適視点によるコントロール

【AIdealize の構築するプラットフォームと、物資の連携】





LINE(チャットボット)を使った、 連絡システムで、災害時の対応を 省力化し、自動で必要な情報を 提供します。

また、利用者の希望を集計し、その情報を必要な施設等に連携し物資の配送や、避難のサポートを行います。



